

1. 検討項目

- ① 高齢者等の活動拠点へのアクセス強化
- ② 人口集積地への路線バスの乗り入れ
- ③ 都市機能誘導区域を結ぶバス路線の充実
- ④ **南荒尾駅と市内高校のアクセス強化検討**
- ⑤ 利用が低迷する路線等の見直し

2. 進捗状況

- ⑤「利用が低迷する路線等の見直し」については、産交バス(株)、関係自治体と協議の結果、今年度での路線見直しの判断は見送ることとし、今後も路線の効率化について産交バス(株)、関係自治体と継続協議を行う。
- ①、②、③については運転手確保の点から⑤と合わせて検討することとしているため、⑤同様継続して検討する。
- ④について現状、南荒尾駅から岱志高校等への通学に適したダイヤがないことから、システムを新設し、通学に適した新たなダイヤ設定を目指すこととする。

3. 改正案

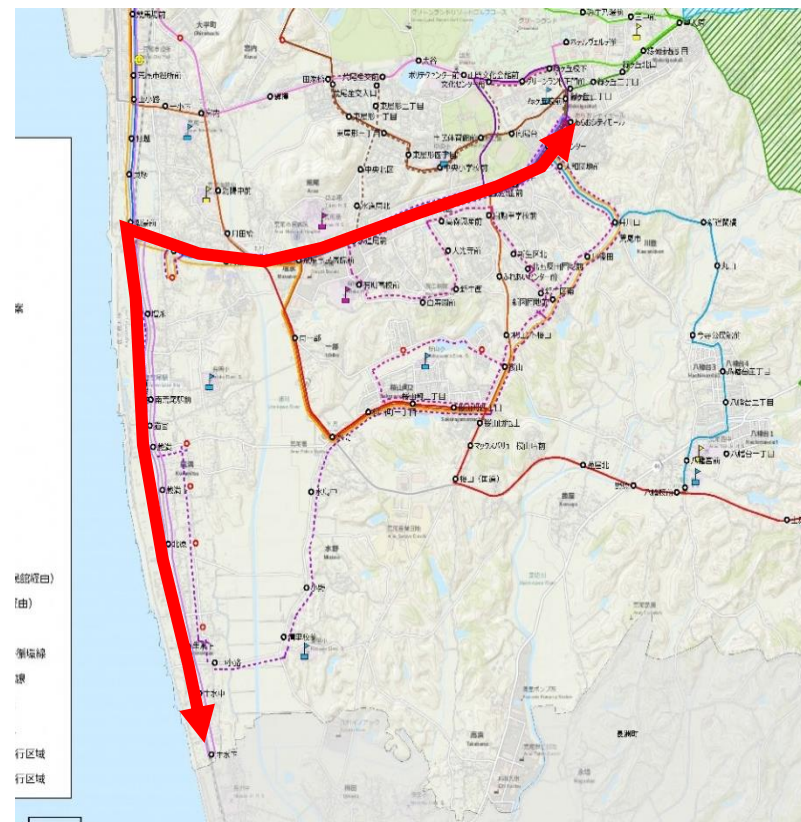
- 牛水線（仮称）を新設（牛水下～バスセンター間）し、南荒尾駅から岱志高校等への通学、帰宅に適した便を朝夕1便ずつ設定

4. 改正により想定する効果

- 南荒尾駅から岱志高校等への通学・帰宅時の利用者数増加（特に雨天時）
- 岱志高校等通学者の利便性向上

5. 改正前後の比較

路線名	再編後							合計 (km)	市補助金 (千円)
	補助 扣程	運行回数（便）			運行キロ数（km）				
		平日	土曜	日祝	平日	土曜	日祝		
牛水線 (仮称)	7.7	2	0	0	3,711	0	0	3,711	約700



牛水線（仮称）イメージ